

**平成27年3月期第2四半期  
決算説明資料**

**名古屋鉄道株式会社**

2014年11月6日

# 連結損益計算書

≪連結子会社数≫ : 124社 (増加 1社) 名鉄コミュニティライフ(株式取得)  
 (減少 3社) 坂下タクシー(被合併)  
 西濃華陽観光バス、柳島運送(清算終了)  
 ≪持分法適用会社数≫ : 15社 (前期末比 ー社)

( ) は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	284,885	285,577	△ 692 (△0.2)	流通△1,168 交通△590 レジャー・サービス△385 運送△370 不動産+1,107 その他+1,505
営業費用	269,221	269,526	△ 304	
営業利益	15,663	16,051	△ 388 (△2.4)	交通△977 流通△431 レジャー・サービス△371 運送+11 その他+673 不動産+706
経常利益	15,428	15,199	228 (1.5)	営業外収益+222 営業外費用△393
四半期純利益	9,895	5,683	4,211 (74.1)	

営業収益 : 流通事業での売上減少や、交通事業での鉄軌道輸送人員の減少等により減収。

営業利益 : 減収に加え、燃料費等の増加もあり減益。

経常利益 : 持分法投資利益の増加に加え、支払利息の減少もあり増益。

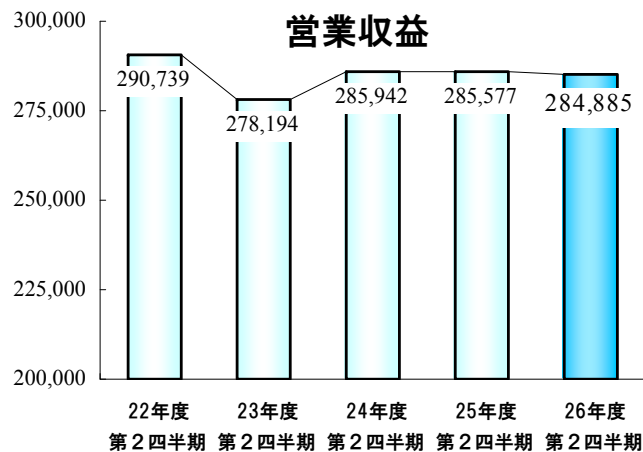
四半期純利益 : 特別損失の減少などにより増益。



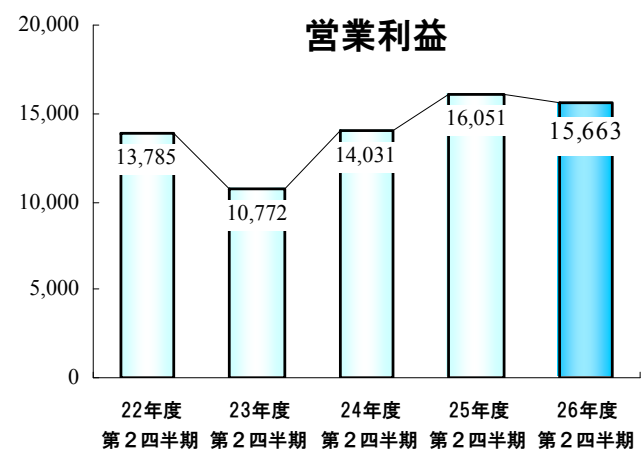
名古屋鉄道

# 連結業績の推移

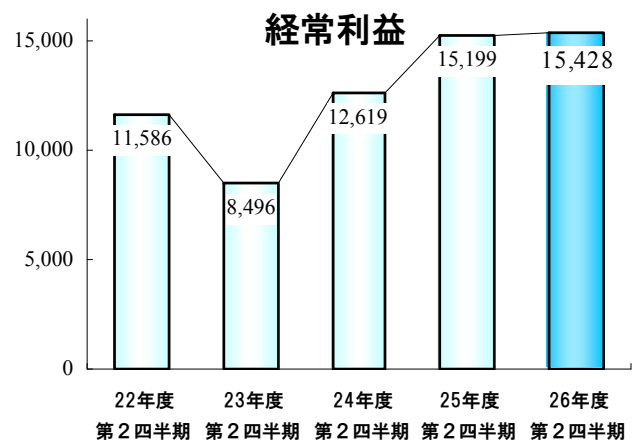
(単位:百万円)



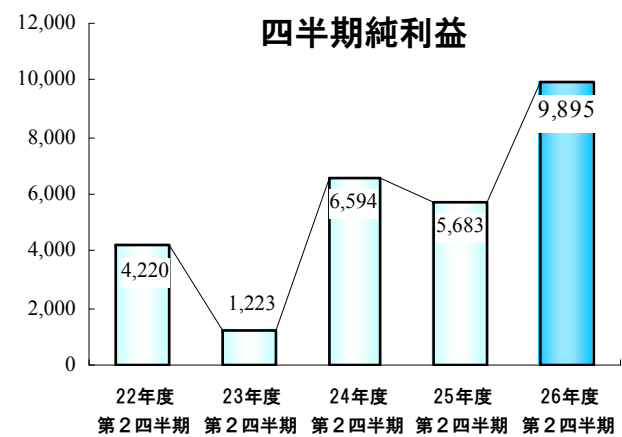
**2期連続減収**



**3期ぶり減益**



**3期連続増益**



**2期ぶり増益**



名古屋鉄道

# セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	79,038	79,629	△ 590	△ 0.7	タクシー事業で前期における一部子会社譲渡や、鉄軌道輸送人員減少により減収
運送事業	66,579	66,949	△ 370	△ 0.6	トラック事業で一部子会社清算や貨物取扱量の減少もあり減収
不動産事業	31,623	30,516	1,107	3.6	分譲収入の増加に加え、賃貸事業で新規連結加入会社もあり増収
レジャー・サービス事業	26,754	27,140	△ 385	△ 1.4	観光施設で天候に恵まれなかったことなどにより減収
流通事業	69,368	70,536	△ 1,168	△ 1.7	建築資材の取扱が増加したものの、百貨店業での減収もあり、全体で減収
その他の事業	33,319	31,814	1,505	4.7	設備工事が順調に推移したほか、航空事業で物資輸送等の増加もあり増収
調整額	△ 21,798	△ 21,008	△ 790	—	
合計	284,885	285,577	△ 692	△ 0.2	

営業利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	8,136	9,113	△ 977	△ 10.7	減収に加え、燃料費等の増加もあり減益
運送事業	2,266	2,254	11	0.5	減収であったものの、海運事業の増益により、全体で増益
不動産事業	3,377	2,670	706	26.4	増収に加え、分譲収支の改善もあり増益
レジャー・サービス事業	453	824	△ 371	△ 45.0	観光施設事業での減収により減益
流通事業	11	443	△ 431	△ 97.4	百貨店業の減収により減益
その他の事業	1,122	448	673	150.1	増収により増益
調整額	295	294	0	—	
合計	15,663	16,051	△ 388	△ 2.4	



名古屋鉄道

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	155,936	159,743	△ 3,807	未収債権の回収により「受取手形及び売掛金」が減少
固定資産	900,279	894,935	5,343	
有形固定資産	776,180	777,353	△ 1,173	減価償却
無形固定資産	10,152	9,217	934	
投資その他の資産	113,946	108,364	5,581	保有上場株式の時価上昇により「投資有価証券」が増加
資産合計	1,056,215	1,054,679	1,536	
流動負債	256,500	302,031	△ 45,531	社債の償還および短期借入金の減少 設備工事代の支払により「支払手形及び買掛金」の減少
固定負債	536,100	501,095	35,004	社債および長期借入金の増加
負債合計	792,601	803,127	△ 10,526	
純資産合計	263,614	251,551	12,062	四半期純利益+9,895 新株予約権行使+3,302 剰余金の配当△3,556 退職給付会計基準変更による累積的影響額△2,203 その他の包括利益累計額+4,330
負債純資産合計	1,056,215	1,054,679	1,536	
連結有利子負債合計	527,813	527,836	△ 23	

# 個別業績

## ◆個別損益計算書◆

( ) は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	コメント
営業収益	51,040	51,862	△821 (△1.6)	鉄軌道事業△221 開発事業△600
営業費用	43,128	43,097	31	
営業利益	7,911	8,765	△853 (△9.7)	
経常利益	10,060	11,321	△1,261 (△11.1)	営業外収益△758 営業外費用△350
四半期純利益	7,782	4,850	2,931 (60.4)	特別利益△88 特別損失△4,160

## ◆名鉄 運輸成績◆

(単位：百万円、%)

旅客収入	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	22,825	22,988	△0.7
定期	18,219	18,164	0.3
計	41,045	41,152	△0.3

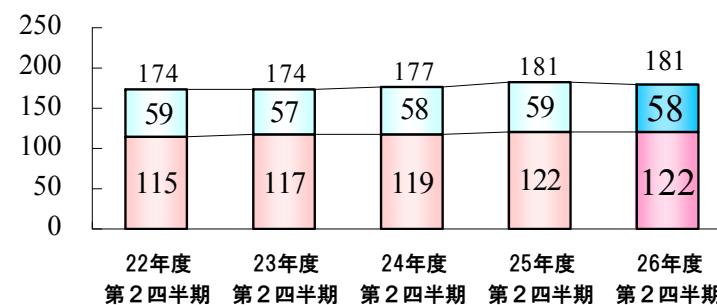
(単位：千人、%)

輸送人員	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	58,683	59,178	△0.8
定期	122,667	122,343	0.3
計	181,350	181,521	△0.1

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

(単位:百万人)

輸送人員の推移 □ 定期 □ 定期外



名古屋鉄道

# 平成27年3月期 連結業績予想

( ) は増減率

※5月時点 (単位：百万円、%)

	26年度 今回予想	25年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	609,000	627,797	△ 18,797 (△3.0)	不動産△6,592 流通△5,297 その他△2,447 交通△1,509 レジャー・サービス△1,004 運送△959	607,000	0.3
営業利益	32,700	37,077	△ 4,377 (△11.8)	その他△976 流通△944 不動産△902 レジャー・サービス△445 運送△215 交通+119	31,200	4.8
経常利益	31,200	34,186	△ 2,986 (△8.7)	営業外損益は改善するものの減益	29,100	7.2
当期純利益	16,400	14,903	1,497 (10.0)	整理損失および減損損失の減少等により増益	15,600	5.1
設備投資額	39,500	37,354	2,146 (5.7)		39,500	—
減価償却費	39,000	38,856	144 (0.4)		39,000	—
有利子負債	498,000	527,836	△ 29,836 (△5.7)		498,000	—

前回予想（5月9日公表）に比し、レジャー・サービス事業を除く全事業において増収を見込み、全体で増収。営業利益は、増収に加え、事業の効率化が進んだことにより増益を見込んでいる。経常利益は、営業増益に加え、営業外損益の改善により増益。当期純利益は、特別損失が増加するものの、前回予想を上回る見通しである。



名古屋鉄道

# 連結經營指標

	24年度	25年度	26年度 今回予想	26年度 中計目標
ROE（純利益/自己資本）	6.0%	6.6%	6.7%	6.5%
ROA（営業利益/総資産）	2.9%	3.4%	3.1%	3.0%
有利子負債/ EBITDA（※）倍率	8.1倍	7.0倍	6.9倍	8.0倍
DOE（配当総額/自己資本）	1.3%	1.6%	1.7%	2.0%

※EBITDA：営業利益＋減価償却費





業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

